

# 町天の報

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王) 1. 42. 135

編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL(018875) 2038

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 町のうごき |                    |
| 本籍数   | 4,610              |
| 本籍人口  | 14,863             |
| 世帯数   | 3,578<br>(3,569)   |
| 住民登録人 | 13,710<br>(13,676) |
| 内 男   | 6,656              |
| 内 女   | 7,054              |

8月1日現在  
( )内は7月1日現在

## 第七回健康生活推進大会

# 健康な町天王を

### ことしは健康生活展も開く

私たちの健康を、みんなの手で守ろう——と、健康生活推進委員会(藤原慶一郎会長)では八月二十一日、町公民館で第七回目の大会を開いた。

大会では、保健活動、保健衛生の向上に功績のあった天王地区保健会(鎌田堅治郎会長)と追分西の越前屋英三氏が表彰され、町長、県知事代理らからお

祝いのことがのべられた。このあと、茂泉陽子秋田大学助教授の「労働と健康について」と題しての講演があり、その中で、健康体操を参加者全員と行ない、簡単な体操で日頃の疲れを取り除こう——と、参加者たちは真剣だった。最後に二田東地区保健会長の伊藤武一郎氏が「私たちは、地域住民総



▲茂泉助教授の講演の一コマで、簡単な体操で疲れを取り除こう——と笑顔で体操



▶緊急時に備えて血液型は知ってもらいたい

## A型が多い

### 結果は地区保健会へ台帳で

健康生活推進委員会では、七月から八月にかけて結核検診と同時に行った血液検査の結果をこのほどまとめた。

それによると、検査を受けた人は千八百四十二人で、そのうち、A型が六百七十九人、B型が五百六十六人、AB型が百五十三人、O型が五百四十四人で、A型が一番多い結果が出ている。

また、全国的に見ても、一番多いのはA型で、次いでO型、B型、AB型の順となっている。

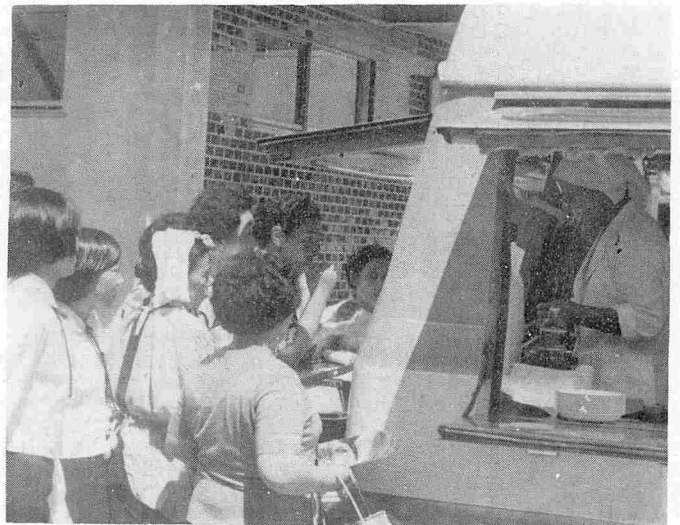
同委員会では、この結果により、各地区保健会に家族全員の血液型が記入された台帳を備えさせ、事故などの緊急時に利用するように指導している。

参加による皆検診を強く推進するには、住民ひとりひとりの強い関心と努力によるものであることを再確認し「健康の町天王」の建設にまい進する」と、力強く宣言し、第七回大会の幕を閉じた。

また、同委員会では秋田保健所、成人病予防協会、寄生虫予防協会、食品衛生協会とタイアップして、ことし初めて実施した健康生活展は、農家の主婦たちの人気を集めた。

この生活展は、栄養コーナー健康相談コーナー、食品衛生コーナー、環境衛生コーナー、精神衛生コーナーの五つのコーナーがあり、パネル展や血圧測定などを行なっていた。

特に、栄養指導車「あさあけ号」では、夏のスタミナ源である油を使った料理を主に実技指導、そのあとで試食も行ない、参加者たちに「これはウマイ」と好評を博していた。



▲栄養指導車「あさあけ号」が来町 スタミナ料理を実技指導、主婦たちは「ナールホド」と首をコツクリ

# 統計で見る 天王町の商業

去る五月一日現在において、全国一斉に行なわれた商業統計調査による天王町の商業状況を過去の調査と比較して見た。

表1 まず、天王町全体の商店数(卸売業、小売業、飲食店)は二百二十七店で、前回調査(昭和四十五年)と比較すると、ほとんど差異はなく二店増えただけである。昭和四十四年の調査では二百四十五店であったものが昭和四十三年になると二百三十四店と減少、さらに昭和四十五年には二百二十五店となり、昭和四十一年に比較すれば十八店の減少で年々減少を続けていた。しかし、この減少状態もわずかながらあるが、今年増加したことにより一応の安定期(横バイ状態)に入ったものと見られる。

また、従業員の数も商店の数

と同様の变化を見る事ができるが、しかし、年間商品販売額で見ると商店数とは逆に、調査時毎、順調に増加しており、特に昭和四十三年から昭和四十五年の二年間で二倍以上の伸びを示している。これは年々諸物価の高騰から見て、むしろ当然かも知れない。

次に一店当たりの年間販売額も今年初めて五百五十万円台に乗り、昭和四十一年時に比べると、三倍以上の増加を示している。

表1

| 年     | 商店数 | 従業員数 | 年間商品販売額<br>万円 | 1店当りの額<br>年間販売額<br>万円 | 1人当りの額<br>年間販売額<br>万円 |
|-------|-----|------|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 昭和41年 | 245 | 481  | 41,175        | 168                   | 86                    |
| 昭和43年 | 234 | 495  | 46,039        | 197                   | 93                    |
| 昭和45年 | 225 | 418  | 105,452       | 469                   | 252                   |
| 昭和47年 | 227 | 434  | 125,420       | 553                   | 289                   |

表2

表2

| 卸 売 業 |     |      |               |
|-------|-----|------|---------------|
| 年     | 商店数 | 従業員数 | 年間商品販売額<br>万円 |
| 昭和45年 | 8   | 16   | 17,300        |
| 昭和47年 | 5   | 15   | 14,200        |
| 小 売 業 |     |      |               |
| 年     | 商店数 | 従業員数 | 年間商品販売額<br>万円 |
| 昭和45年 | 184 | 343  | 85,356        |
| 昭和47年 | 194 | 340  | 106,976       |
| 飲 食 店 |     |      |               |
| 年     | 商店数 | 従業員数 | 年間商品販売額<br>万円 |
| 昭和45年 | 33  | 59   | 2,896         |
| 昭和47年 | 28  | 80   | 4,194         |

終りに次回調査昭和四十九年の見通しとして、県内では数少ない人口増加を示している本町だけにこれと比例して、わずかながら増えることが予想されるが、四十九年は卸売業の伸びに注目したい。

臨時町議会が八月八日に開かれ、追分乳児保育所建設工事請け負い契約、湖岸地区総合福祉センター用地整地工事請け負い契約についての二議案を原案ど

## 三千七百万円で

### 追分に乳児保育所

#### 八月八日に臨時町議会

おり可決、一答申案を認め同日閉会した。

追分乳児保育所は、三千七百三十万円で大木建設(株)に決まり、工期は八月十日から十月三十一日までとなっている。また、答申案は羽立、大崎の公有水面埋立ての件で、これは、天王町土地改良区(石黒喜久治郎理事長)が、先に県に対して免許申請をしていたもので、県から意見を求められ、異議がない旨答申することにした。

### 「家庭の日」作文コンクール 入 選 作 品

天王中二年 佐藤 恵美子

学 年 は  
46年度現在

今、私の家では、家庭の日というのには名ばかりで、まったく無視されています。

去年あたりまでは、忠実に家庭の日という、みんなでレジャーを楽しんだり、大そうじをしたり、夕食を終えたあと私たちが両親への要求、両親から私たちにいろいろの話を聞いた、いろいろな話し合いの場をもちました。

便利なこと、日曜日になっているので、家を留守にする人はいないし、私たちは料理がめあて、母はそうじ、父は一家の統一ができるので、お互いその日をたいせつにすることができました。でも、この頃は、家庭の日といっても普通の日曜日祭りと同じようになってきました。

家庭の日、それはレジャーを楽しみ、レクレーションの場をもち、互いに一家のしあわせを祈ること、みんなは思っているでしょう。でも、私としては、それは家庭という団体がいっしょになって、休日などに行なうものだと思います。

今の家庭は、親子だんげつなど、家に帰ればテレビの画面とにらめっこし、そして一日を終



### 民具の 紹介

このソロバンは五玉二ツのもので、昔は面積の計算などに用いられた。このこと、使用法をご存じの方は、教えて下さい(公民館、上法)。戦時中にシナへ行った人は向うで、このようなソロバンを見たそうです。

長寿を祝う

敬老会は五日

七十歳以上は四百二十四名

町では、ことしの敬老会を敬老の日より十日早い、九月五日に町公民館で行ないます。お年寄りをいたわり、長寿をお祝いすることのついでにも、ことしで二十一回を数えます。該当者は、明治三十五年九月十五日までに生まれた七十歳以上の人で、ことしは、昨年より五名多い男百八十四、女二百四十名の合わせて四百二十四名です。このうち九十歳以上が一名、八十五歳から八十九歳までの人は十八名います。また、トづえが贈られる明治二十六年生まれの人が十九名で、一番長寿の人は、渋谷の渋谷倉吉さん(91)です。当日は、バスで送迎し、民謡踊りなどで楽しい一日を過ごしていただく予定です。



▲町長からハトづえを手渡される80才のおばあさん(昨年の敬老会)

長寿の人々

◎印はハトづえが贈られる明治二十六年生まれの人です。

- 【塩口】桜庭サダ70 桜庭ミエ71 石井喜助73 桜庭トメ74 桜庭カネノ75 桜庭キノ75 桜庭亀蔵75 桜庭ムラ75 桜庭エ76 桜庭久太郎77 桜庭多市78 桜庭永太郎78 木元カネ77 丸谷キナ80 石川キノ85 米谷チイ87
- 【中羽立】菅生ヨミ72 菅生

- 喜代蔵72 菅生鉄之助71
- トクエ74 菅生マツノ76
- 常五郎76 菅生清蔵75
- 助77 菅生喜代吉77
- 【羽立】安田スワ70 安田キノ70 安田ヨキ70 鈴木ヨリ70 安田トミエ70 安田勘治郎70 安田ツヅエ71 菅生富江70 安田養七71 西村才吉72 菅生周助72 安田金五郎71 安田安蔵72 鈴木金五郎73 安田亦六74 児玉トメ75 長谷山ミツ74 藤ミネ76 安田イネ76 鈴木ノ

- 【渋谷】渋谷倉吉91 加藤ツル88 桜庭ヨス70 渋谷徳松71 米谷ミン71 桜庭惣市72 渋谷竹治74 桜庭キヲ75 戸田イト75 ◎桜庭ミナ79
- 【天王】真柄ハル70 児玉タメノ70 京谷ツナ70 石黒サタメ70 内田丹蔵70 小林義雄70 柏崎寅蔵70 児玉ナツ71 児玉リサ70 鎌田スナ71 相沢ミサ71 戸田チタ71 鎌田ツナ70 児玉キヲ71 京谷ソノ71 三浦ナツ70 沢木カツ71 小林ミヨ71 石黒幸蔵71 村山久之助70 石黒久吉70 児玉カネ72 長谷川カネ71 加藤伊三郎72 内田銀治72 安東勇吉71 石川軍治72 児玉政五郎71 神馬幸助72 沼田トヨ72 菊地キン72 石黒セキ73 児玉信一郎72 杉本喜之助72 鎌田ミ子74 石黒フクエ74 児玉キエ74 藤原三之助

- 73 三浦金松74 村山卯之吉73 石黒庄市74 柏崎チタ74 児玉カツ75 武石ノブ75 京谷シノ75 伊藤茂助75 桜庭千代吉75 西村菊治74 柏崎新七75 沼田要吉75 山片弘道75 沼田キセ75 金子マツ76 石黒キノ76 沼田ツヅエ75 戸田ハル76 戸田チエ75 鎌田サノ76 村山カネ76 戸田龍太郎76 京谷力蔵76 茂呂喜代治77 京谷仁左エ門76 石黒ナミ77 村山ミヨ76 鎌田圭太郎77 京谷仁三郎77 柏崎与市78 石川タケノ78 吉沢トメノ77 米谷チヨ78 佐々木リヤ77 戸田ハナ78 戸田イト78 ◎石川松蔵78 ◎金子源吾79 ◎杉洞行菊79 戸田スモ

- 80 金子富治80 菊地留吉81 金子ハル81 村山カネ82 相沢助蔵82 柏崎ノエ83 柏崎キノ83 柏崎カ子83 鎌田和助85 越後カネ85
- 【江川】伊藤カツエ70 伊藤ツエ70 藤原チエ70 藤原倉吉70 伊藤勇太70 児玉豊吉70 工藤リエ71 藤原豊治70 安宅政五郎71 藤原喜一郎70 伊藤ツエ72 児玉タミエ72 石井カネ72 伊藤ミナ74 伊藤イワネ72 藤原太郎吉74 藤原ツナ75 佐藤ハツ74 伊藤リノ75 児玉弥市76 藤原忠治75 藤原秀五郎76 伊藤鉄治76 伊藤倉之助77 伊藤タケ77 伊藤勝五郎78 藤原千代吉77 ◎藤原セツ79 ◎藤原タカ78 伊藤トメ80 伊藤ツル81 伊藤ジョウ82 伊藤カネ82 伊藤シヨウ82 伊藤与七83 伊藤スメ85 藤原タ子87 児玉薄田ノエ73 菊地駒吉74 佐藤スノ77 松村シナ80 森元オモロ80 今井サク86
- 【大崎】三浦ミヤ70 吉田チ子70 吉田チヨ71 三浦カネ71 三浦喜助71 菅原吉71 吉田ヨリ72 加藤キヨ72 三浦運吉72 三浦権五郎71 三浦テツ73 島山タキノ73 三浦ミナ74 三浦トキ74 三浦チヨ74 吉田兼

- 75 三浦シギ76 三浦カネ75 吉田スゲ76 三浦喜一郎76 三浦浦福太郎76 三浦東市76 三浦甚之丞76 吉田市太郎78 三浦喜代吉77 三浦キク77 三浦リエ78 ◎三浦チヨ79 ◎三浦キノ79 ◎三浦スナ78 ◎和田ハナ79 石井茂助80 三浦清之助79 三浦キヨ79 吉田リン79 三浦寅之助82 吉田ハル83 三浦貢79 鈴木ミエ70 眞壁熊太郎70 安田甚吉70 三浦利七70 上法香苗70 渋谷倉蔵70 佐々木テツ71 三浦リカ71 藤原キノ70 中村タケノ71 三浦タケノ71 大関銀治郎71 佐藤久吉71 奈良利三郎71 藤原兼蔵71 高橋貞治71 渡部良蔵71 越後健吉71 小玉キヨ71 二田辰子72 沢畑イ71 大関サヨエ72 伊藤イソ72 伊藤サノ72 日黒ヨシ72 鎌田タケ72 大関竹松71 千田大円71 吉田兵治72 大関ナツ73 武田ウメノ73 眞壁キエ73 加藤竹蔵73 橋本清太郎73 三浦嘉太郎73 渡部金三72 吉田エチ73 堀井サエ74 佐藤スナ74 高橋マキエ74 信田ヤス73 加藤光73 眞壁いわの73 鈴木末五郎74 村井千代吉74 加賀スエ75 伊藤シギノ74 石黒ヨミ75 伊藤寛蔵75 保坂竹治75 中村勘蔵74 加藤孫助75 眞壁善助75 熊谷スキ保坂セツ76 加藤ム76 石井富蔵76 佐々木弥助76 三浦隆次77 二田是儀77 神田平治郎76 藤原文治77 島山富五郎77 鈴木アキ77 加藤サト77 谷ヨシ76 沢畑ラマネ77 渡部政吉78 工藤兼蔵78 ◎小野スミ79 伊藤辰蔵80 沢畑松蔵80 藤原嘉七80 小野ソノ80 福富治81 大関良三80 福田高治81 小野ササ82 藤原スワ81 笹淵シワ84 伊藤ナカ85 山下

- 76 鈴木与七76 安田仁七76 鈴木タカ77 安田トヨ77 安田ミン77 根スエ77 江島チヨ77 児玉留吉78 安田キヨノ77 鈴木サタ78 ◎菅生チヨノ79 ◎鈴木ハル79 ◎安田キノ78 安田利七80 菅生堅治81 鈴木サタ83

- 【出戸】菊地テツ70 佐藤久代蔵70 菊地敬蔵71 菊地金助71 笹淵ヨシ72 伊藤儀助71 菊地清吉72 米田スエ72 菊地東助74 菊地貞治76 ◎渡部カノ78 ◎菊地カネ79 ◎菊地トヨ79 ◎菊地ナミ78 菊地キン菊地シワ87
- 【追分西】渡辺操70 銭谷寅吉70 渋谷キクエ71 堀ももよ71 鈴木忠治郎72 大張彦信71 佐藤金一71 相馬ヨシ75 眞井田恭賀74 佐々木リエ76 鶴谷チカ78 堀松松75
- 【長沼】岡田ユキ71 小坂リサ72 那須スズエ72 中泉キヨ76 伊藤ハナ75 岡田盛直77 ◎北野】高桑ナツ71 柳館クニ73 内藤イワ73 小浜基真74 菅生源蔵74
- 【追分】工藤義蔵70 武田ミワ71 児玉ナミ71 佐々木タネ72 小野金治71 鎌田要吉72 斎藤サン72 中田アキ71 ◎海山徳之助71 進藤ユリ74 奈良タマ74 中川カネ74 貝田良之助75 藤原康76 奈良ギン75 武田儀一76 渡部サダ76 安田銀平78 児玉金治80 藤田チエ81 伊藤リツ83 成田亀之助86

- 【細谷】佐藤サト74 菅原八重蔵73
- 【出戸新町】島山福治72 藤金五郎71 下田金治郎74 藤春吉78 浅田ふくよ82 熊谷よしの85
- 【上出戸】菊地テツ70 佐藤久代蔵70 菊地敬蔵71 菊地金助71 笹淵ヨシ72 伊藤儀助71 菊地清吉72 米田スエ72 菊地東助74 菊地貞治76 ◎渡部カノ78 ◎菊地カネ79 ◎菊地トヨ79 ◎菊地ナミ78 菊地キン菊地シワ87

- 【下出戸】佐々木兼太郎70 佐々木鉄蔵70 佐々木カネ71 佐々木フシ71 加賀谷市太郎71 加賀谷スケ72 佐々木ムメノ74 加賀谷ハツ74 佐々木ノブ74 佐々木兼治郎75 加賀谷トミエ76 佐々木ハル76 佐々木五郎76 佐々木与市76 飯嶋竹松78 加賀谷キヨ80 ◎菊地ミナ79 加賀谷兼松78 佐々木善蔵79 佐々木カヨ80 加賀谷兼五郎82 加賀谷堅蔵81 加賀谷仁吉82 佐藤スエ83 加賀谷キサ87

- 【追分】工藤義蔵70 武田ミワ71 児玉ナミ71 佐々木タネ72 小野金治71 鎌田要吉72 斎藤サン72 中田アキ71 ◎海山徳之助71 進藤ユリ74 奈良タマ74 中川カネ74 貝田良之助75 藤原康76 奈良ギン75 武田儀一76 渡部サダ76 安田銀平78 児玉金治80 藤田チエ81 伊藤リツ83 成田亀之助86

# 町民運動会

## 各部落とも懸命に

### 天王が総合優勝

夏も終わりに近づいた八月二十日の日曜日、町体育協会では第十九回目の町民運動会を天王小グラウンドで行ない、ことしも天王が総合優勝を飾った。

当日は、十三部落が参加、プログラム一番の料理教室から最後の盆おどりまでの二十七種目を選手、応援団とも一体となって競技を楽しんだ。

この日のハイライトは、何といても部落対抗リレー。走る方が懸命なら、応援団も立ちっぱなしで応援旗、太鼓をたたいて「ソレー、ガンバレー」とばかりに声をからしての声援。勝った部落、負けた部落も全力を出し切った満足感で、すがすがしい顔、顔、顔でいっぱいだった。

また、昨年から引き続いて行った盆おどりも人気があり、グラウンドいっぱいになり、太鼓、笛に合わせておどり、大会を盛り上げた。

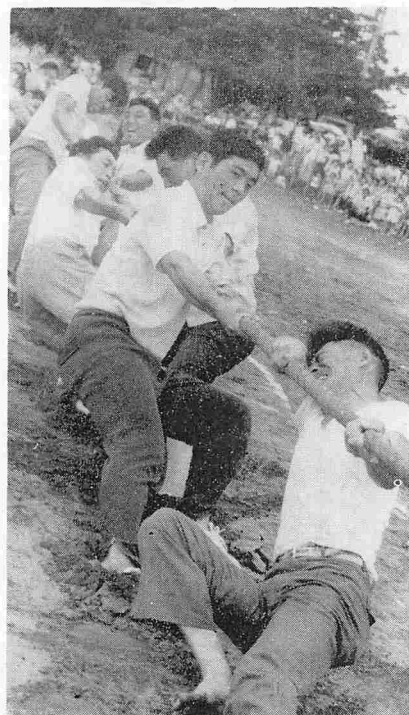
農家の人たちは、もうすぐ稲刈りが始まろうとしている。農繁期前の一日を、何もかも忘れて笑顔で過ごした。

部落対抗リレーいよいよスタート。

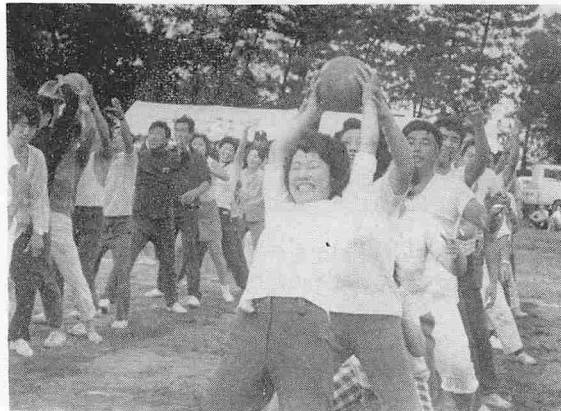
部落の名譽にかけても負けられない。

スタートの合図を待つ表情は真剣そのもの

(一般女子決勝)



力のある畷り顔をクシャクシャにしてヨイシヨ、ヨイシヨと綱がちぎればかりに引つぱる (綱引き)



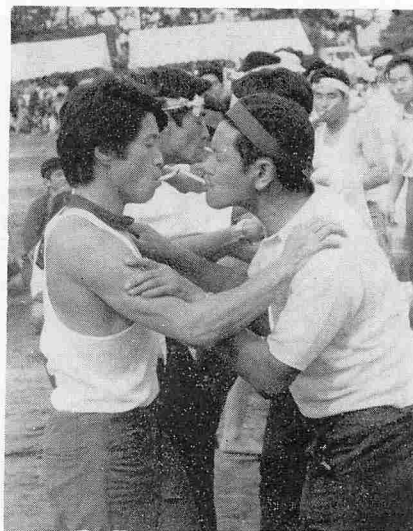
上、上、上 決勝ともなればスタイルなんか気にしてられない。(ボール送り競走)



昨年から企画されたプログラム最後の盆おどり。老いも若きもいつしよになつておどる。ことしのおどり納め?



やつたやつたとはかり、手を振りかざして喜ぶ応援団。こんなカツコーはめつたにお目にかかれぬ。



手を使えないのがもどかしい。タバコは思うように吸えない。吸引力の差もでるか? (聖火リレー)



- 当日の成績は次のとおり
- ◆総合
    - ①天王 ②羽立 ③二田
  - ◆生徒部落対抗リレー
    - 男子
      - ①天王 ②羽立 ③大崎
    - 女子
      - ①大崎 ②天王 ③江川
  - ◆一般部落対抗リレー
    - 男子
      - ①天王 ②二田 ③大崎
    - 女子
      - ①天王 ②塩口 ③二田新町
  - ◆百足競走
    - ①天王 ②二田 ③羽立
  - ◆ボール送り競走
    - ①二田新町 ②塩口 ③江川

# 人間らしい生き方を

## 289人がおとなの仲間入り

四十七年度の町成人式が、八月十五日、町公民館で行なわれ、二百八十九人がおとなの仲間入りをした。

式は二時半から始まり、まず町長が「若い世代では理想を持ち、心豊かな人間精神を尊び、人間らしく生き、人生を振り返って後悔のないような人間になってほしい」と祝福。これに対して、成人者を代表して江川の太田幹夫君が「この成人式を契機に自分という人間をよく反省し、前途多難な人生を逃げることなく、正面からぶつかる覚悟で社会へスタートします」と、力強く誓いのことばをのべた。

このあと、県青年の家の野呂田兼雄所長の講演、記念撮影、夕食、グループ毎の話し合いと続き、キャンドルサービスへと移った。

当日の参加者は、男性は半袖シャツ姿が多く、中には長髪にTシャツ、Gパンという型破りスタイルも目につく。女性は、パンタロンスーツ、ミニ、ミディとフアッシュョンジョーを思わせるカラフルな服装で参加、現代っ子らしい一面ものぞかれる。

キャンドルサービスでは、友情、団結、感謝、自由の四つのグループにわかれ、歌に合わせ



▲さあみんなで楽しくまいりましょう  
キャンドルサービス、ボンファイヤーでのコマ

てジエスチャーをつけるグッズ、コケ歌劇を演じるグループ、ピンポンパン体操を披露するグループなど、多彩な出し物に会場は笑い声が絶えなかった。

この青年海外研修とは、県が立県百年の記念事業として、秋

## 励行会 激励

と君井堀 小林さんとを  
～青年海外研修団～



▲「知識を青年会活動に取り入れたい」とお礼のことばをのべる堀井君(中央)左、小林さん 右、町長

## 仕事を通じて生きがい

### 二回目の老人クラブ大会

町老人クラブ連合会(菅生周助会長)では、八月四日、町公民館で老人クラブ大会を行なった。

これは、好かれる老人、話せる老人、役立つ老人をスローガンに、昨年から行なわれたもので、こととして二回目。

大会では、改会員に対し、黙とうをささげたあと、単位老人クラブの育成に、特に尽くされた追分の成田亀之助氏(86)天王の柏崎新七氏(75)上出戸の菊地貞治氏(76)の三氏に表彰状が贈られ、町長はじめ、議長らからお祝いのことばがの

本町の堀井克見君と小林のり子さんが、八月十四日午後五時、秋田港を出発した。

町では、これに生きがけて、八月十二日、町公民館で壮行会を行なった。

田島の明日を背負って立つ青年に、広い視野と知識をえてもらおうと、ことし初めて行なわれたものである。今回は、秋田県とは一番近い国、また、県との貿易量が一番多い国として、ソ連を訪問することになった。

壮行会では、町長が「若者である以上、視野をせまくすることなく、正しい目で、共産圏という国柄を視察するよう、健康にじゅうぶん気をつけていってきてください」と、二人のために激励のことばをおくった。これに対して、堀井君は「現在の秋田、日本の伝統、風土などを知ってもらい、また、ソ連の知識をえて、それを青年会活動に取り入れたい」と小林さんは「意欲的に何でも見てやろう、という気持ちで、ソ連のいいところを吸収し、また、秋田をよりよく知ってもらうため、元気でいってきます」と、お礼のことばをのべた。

団員一行は、八月十四日秋田を出港、途中、堀井君の属する

## 無事故競走を実施

### 県交通対策協議会で

県交通対策協議会では、事故防止対策の一環として、県内で自動車を使用する会社、事業所、一般のグループなどを対象に、九月二十日から十二月二十八日までの百日間「県下職域別無事故競走」を行なうことになった。

競争部門は、五、十、二十、三十、四十台以上という区分でチームをつくり参加することになっており、申し込みは九月十日まで、役場交対協係へ申し込んでください。

くわしいことは係まで。

モスクワコースと小林さんの属するシベリアコースにわかれ、農業施設、幼児施設、郷土博物館などを視察、ソ連の青年と親善交歓をし、八月二十七日に帰秋、元気な姿を見せた。

## 東湖学区区

### 子ども会野球大会

東湖学区協議会(鎌田堅治郎会長)では、初めての試みとして、お盆の八月十五日、東湖小グラウンドで子ども会親善野球大会を行なった。

これは、子どもたちに楽しい夏休みを過ごしてもらおうと行なったもので、チームは天王本郷の町内単位で七チームが参加子どもらしい、ハツラツとしたプレーが続出、おとうさん、おかあさんなど家族ぐるみで会場にかけつけた応援団を喜ばせた。

試合は、延長戦もあり、白熱したゲームばかりで、決勝戦は本町下町一東、西荒町の対戦となり、十五対二で本町下町チームが、第一回目の栄冠を手にした。

## 昭和四十七年度

### 事業所統計調査が実施されます

九月一日現在で第十回目の事業所統計調査が実施されます。この調査は、事業所の国勢調査と言われるように、我が国のすべての事業所、工場、店舗、病院、寺社などを調べて国や地方公共団体の行政や、経済施策に役立つ資料を得るために行なわれるものです。

調査したことがらには、統計を作る目的にだけ用いられ、徴税などの申告者に不利益になるようなことは絶対にありません。九月一日から七日にかけて、各事業所にお伺いして、従業員数や事業の種類などを、お聞きします。調査にご協力ください。

